

## 平成29年度第1回市民と議会のつどい（議会報告会）実施報告書

開催日時	平成29年5月28日（日） 午前9時30分 ～11時30分	
開催場所	東部交流会館 多目的ホール	
担当議員	班代表者	酒井 弘一
	司会者	倉 克伊
	報告者	伊藤紀味枝
	記録者	九社前聿朗
	班員 (上記以外)	島野 均、河口 靖子、柴田はすみ
参加人数	13人	
主な質疑・意見等	<p>Q： 中央体育館のトレーニングルームを使用して、週1回健康体操をやっているが、施設が改修工事のため使用できなくなる。これまで中央体育館が使用できない時は、相楽老人福祉センターを使用していたが、女性センターでは、施設の空き状況は確認できても、部屋の使用申請は女性センターの窓口ではなく、市役所の高齢介護課まで行って申請を行うように言われる。</p> <p>1カ所で施設の空き状況の確認と使用手続きができるよう施設に伝えて欲しい。</p> <p>また、窓口対応について市民サービスの向上となるよう指導をお願いしたい。</p> <p>A： 行政の窓口サービスは、ワンストップで行うことで進めていると思う。市民からご意見があったことを行政に伝える。</p> <p>Q： 普通教室の空調設備にPFIを導入検討とあるが、検討を行うのに3,820万円もかかる理由は。</p> <p>A： 市が実施すれば、一度に多額の予算が必要となり、長期間の工期が必要となる。PFIは、設置工事から維持管理まで一括して発注する方法で、民間のノウハウと資金力により予算の平準化が可能となり、また短期間で工事ができるメリットがある。</p> <p>予算は、PFIの導入にメリットがあるか検討する内容である。</p> <p>Q： 一度に資金が必要な場合は、市債を発行する方法もあり、多額の予算をかけて導入を検討するメリットは。</p> <p>A： 工期の短縮化や費用の平準化が最大のメリットである。</p> <p>また、市が短期間で直接工事を行った場合、一時に多くの職員と準備のための期間が必要となる。ご理解をいただきたい。</p>	

Q： きづがわスマートウェルネスシティプロジェクト事業の事業費は、5,799万円が計上され、万歩計等機器購入とあるが、このプロジェクトの内容は。

また、現在の市債の残高を教えて欲しい。

A： 市民に万歩計を貸与し、歩いた歩数によりポイントを付与する健康増進事業である。筑波大学を中心としたチームにより研究されたものであり、市民の健康増進と医療費の抑制に繋がる効果がある。

市の借金は約300億円であり、他市と比べて低い方であろうと思う。

〔※注 この事業については、補助金が受けられず見送られることとなりました。〕

Q： 議会自らが条例改正をして、市総合計画審議会委員に議員が入らないようになったとあるが、私も議員が委員会に入ることは好ましいこととは思わない。現在、他にも委員会等に議員が参加しているものはあるのか。

A： 合併当時は、いくつかあったが、議決事項の計画を検討する委員会等に議会の代表として参加することは良くないとの判断で改正をした。

しかし、都市計画審議会委員は、法律により委員に加わることが規定されており参画している。

Q： 東中央線道路整備事業は、木津川架橋が2年後には完成し、国道163号線と接続する。この道路は府、市も多くの予算を費やしてきた道路であり、将来的には宇治や第二名神に早期に接続できるように整備するべきである。

A： 今年の4月にやっと宇治木津線の計画が審議に入ったと聞いている。路線等の計画が今後決定されると思うので、議会としても、要望していきたい。

Q： 農業耕作者の多くが65歳以上であり、農業経営も不安定で後継者不足となっている。その中で、JR木津駅東地区は、農振農用地でありながら、農道も整備されていない。

また、城山台地区からJR木津駅へ抜ける道も出来ていない。議会は、行政を監視するべきであり、いつになったら事業が完成するのか。

行政に対して駅東の活性化と道の整備が図られるよう協力をお願いしたい。

A： この道路は、京都府の山城広域振興局付近に設置される道であろうと思うが、本来、城山台の街開きがされる前に完了されるべきであったが様々な要因により遅れた。

これまでも行政には質問をしてきており、今後も早期に完成するように進めたい。

	<p>Q： 教育施設の空調整備に係るPFI事業について、民間の資金と技術を活用して導入されるのは良いことだが、民間企業が金面で企業が潰れることもある。リスクも視野に入れるべきでは。</p> <p>また、先日、新聞で京奈和道の城陽八幡線の供用開始に伴って、京奈和自動車道の交通量が多くなったとの記事を見た。この道路は、四車線分の用地を既に確保しており、早期に整備するべきと考えるがどうか。</p> <p>また、コンパクトシティについて議会の考え方は。</p> <p>A： PFIの考え方については、まだ検討に入った状況である。リスクについては、理解している。</p> <p>宇治木津線は、国道24号線のバイパス道路の位置づけである。</p> <p>また、京奈和自動車道の4車線化の話は、あまり耳にしたことはないが、国土交通省は、交通量の変化により検討はしているようである。近隣市町と調整しながら国・府に要望していきたい。</p> <p>また、コンパクトシティについては、国の学研都市開発の中であって旧3町の合併格差を解消しつつ、まちづくりを進めている途中ですので、貴重な意見として聞かせていただく。</p> <p>Q： 以前住んでいた金沢市では、NPOからの派遣の大学生が1時間200円で、子供の学習支援や、体育館等でスポーツ活動の支援を行っていた。</p> <p>彼らは先生でもない、大人でもないが将来先生を目指しているので子供達は、友達と接するような関係が出来ていた。参考にしては。</p> <p>A： 参考にお伺いします。</p>
<p>質問・要望等で行政側へ報告すべき内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相楽老人福祉センターの利用申請を、本庁舎に行かずに女性センターで行えるようお願いしたい。</li> <li>・JR木津東側、内垣外内田山線道路の早期の道路整備を</li> </ul>
<p>その他特記事項</p>	

上記のとおり、報告します。

平成29年 6月 1日

木津川市議会議長 高味 孝之 様

平成29年度第1回議会報告会

第1班 代表者 酒井 弘一 ⑩